『アクロス重信』存続に関する嘆願書

平成２４年１月5日

愛媛県知事　中村　時広　殿

『アクロス重信』が今月末で施設を閉館すると発表されました。突然の閉館にアクロス重信で育ったスノーボーダーやスキーヤーは戸惑いと今後の不安でいっぱいです。

この施設にあるハーフパイプコースは我が国でただ一つの「財団法人全日本スキー連盟公認」であり、今までも多数の高いレベルの大会が行われてきました。その大会では『アクロス重信』で毎日のようにトレーニングを積んだ愛媛のジュニア達が好成績を残しており、更に、バンクーバーオリンピックでは青野令のほかアクロス重信でトレーニングした中島志保選手、岡田良菜選手そし て、アクロス重信が育てた中国の選手が数名出場しました。

一年中雪上トレーニングができるこの恵まれた環境で日々努力し、切磋琢磨している子供達、そして又、多くのスノーボード留学生もおります。その人たちの人生までも変えてしまいかねない『アクロス重信』の閉館を行政が関与して運営できる方法を模索していただきたくお願い申し上げます。どうぞ「坂の上の雲」を目指して一生懸命トレーニングをしているスノーボーダーの夢が存続できるようお力を頂きたく思います。

この南国の愛媛に、夏でもゲレンデを滑る楽しみが味わえる施設があることは団塊の世代のスキーヤーが再びゲレンデに戻りつつある中で、彼らの健康の維持・増進に寄与する事が期待されます。

過日、中村知事のご提 案の「被災地学校修学旅行支援事業」では地震、津波、放射能汚染に見舞われた高校の修学旅行生を愛媛県に招いてアクロス重信で渡部耕大選手、青野令と一緒に楽しい思い出作りを致しました。

中村知事は愛媛県の観光資源の開発に意欲をお持ちになっておられると聞き及んでおります。アクロス重信は魅力ある観光資源であると思います。雪を見られない沖縄や台湾の修学旅行生を招待する等の企画をして頂き愛媛県全体の活性化に大きく寄与するものと信じます。

愛媛県松山市西石井２−６−１愛和ビル２０３
エスエスエー企画合同会社
青野　伸之

署名にご協力お願いいたします。

氏　名	住　所	電話番号